

女性活躍推進法に基づく厚生労働大臣認定の「えるぼし」3段階目取得について

当社は、女性活躍推進に関わる状況などが優良な企業を認定するえるぼし認定制度において 2017 年 1 月に 2 段階をすでに取得しておりましたが、この度、5 つの評価基準(採用・継続就業・労働時間等の働き方・管理職比率・多様なキャリアコース)のすべてを達成し 2025 年 2 月 25 日付でえるぼし認定 3 段階目を取得いたしました。引き続き女性活躍推進の課題へ取り組みを実施してまいります。



※えるぼし認定制度とは

- ・「えるぼし認定」とは、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」に基づいて行動計画の策定・届出等を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取組みの実施状況等において、一定の要件を満たした企業が、厚生労働大臣の認定(えるぼし認定)を受けることができる制度。
- ・評価基準を満たす項目数（採用・継続就業・労働時間等の働き方・管理職比率・多様なキャリアコース）に応じて 3 段階に分かれています。

詳細は厚生労働省ホームページをご参照ください。

HP：<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1.産業競争力への貢献」、「2.環境との共生」、「3.健やか・活力」、「4.安全・安心」、「5.ダイバーシティ＆インクルージョン」、「6.コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

- ・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

以上

2025 年 4 月 21 日
サンライフ・クリエーション株式会社

健康経営優良法人（大規模法人部門）2025 認定について

当社は従業員一人一人がそれぞれの強みを生かし、生き活きと働くことができる職場環境を目指し、健康保持・増進に向けた取り組みを推進し、その成果として、この度 2025 年 3 月 10 日付で、健康経営優良法人（大規模法人部門）2025 の認定を取得いたしました。

従業員が強い意志をもって生産性や業務効率の向上に努めることで、新たな価値創造を図りながら、長く安心して働くことができるよう、就業環境を整備するとともに、引き続き健康経営を推進してまいります。



※健康経営優良法人認定制度とは

優良な健康経営を実践している法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業などから社会的に評価される環境づくりを目的に 2016 年度より創設された日本健康会議による認定制度。「大規模法人部門」と「中小規模法人部門」それぞれに認定され、大規模法人部門のうち上位 500 法人は「ホワイト 500」の冠を付加されます。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1.産業競争力への貢献」、「2.環境との共生」、「3.健やか・活力」、「4.安全・安心」、「5.ダイバーシティ＆インクルージョン」、「6.コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

以上